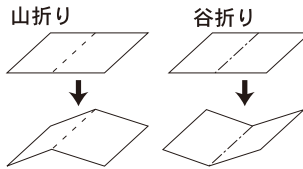




—— (切取線)  
- - - (折り線) 山折り  
- - - (折り線) 谷折り

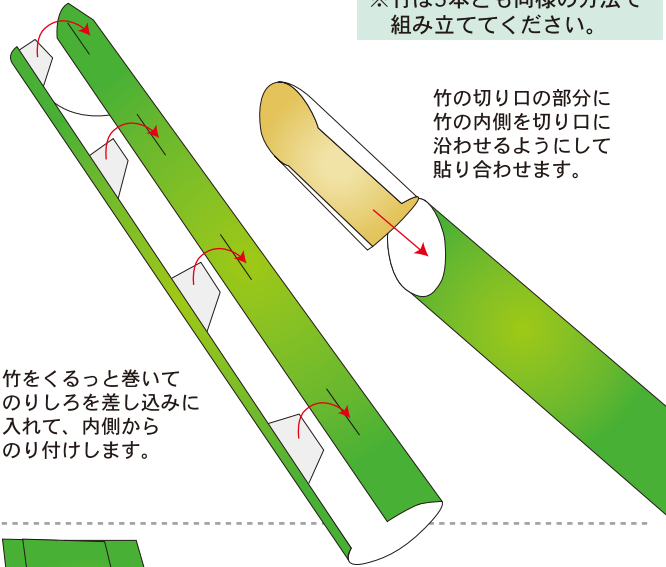
マメ知識



それぞれのパーツを切取線に沿って切り、はじめにすべてのパーツを折り線に沿って山折りもしくは谷折りに折っておきます。

門松 組立説明書

●竹を組み立てます。

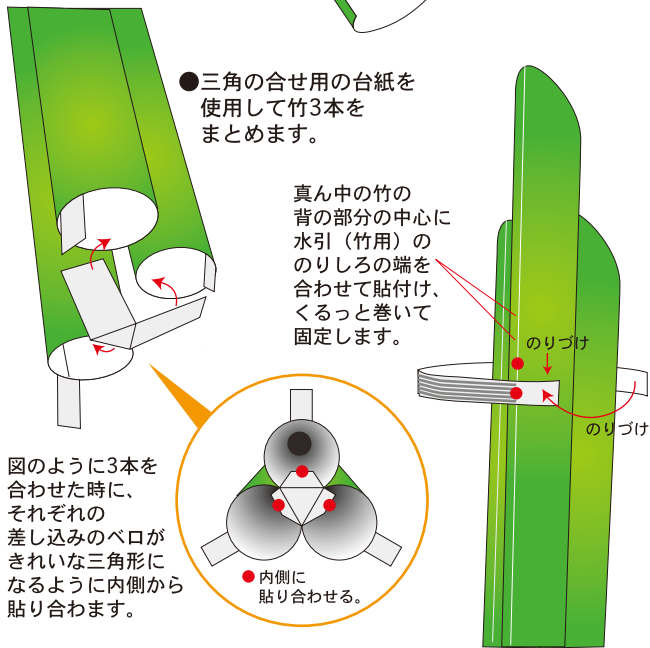


※竹は3本とも同様の方法で組み立ててください。

竹の切り口の部分に竹の内側を切り口に沿わせるようにして貼り合わせます。

竹をくると巻いてのりしろを差し込みに入れて、内側からのり付けします。

●三角の合せ用の台紙を使用して竹3本をまとめます。



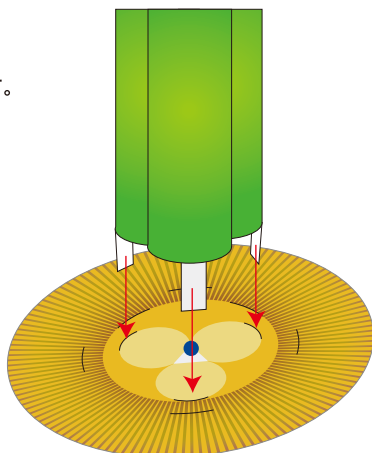
真ん中の竹の背の部分の中心に水引(竹用)ののりしろの端を合わせて貼付け、くると巻いて固定します。

図のように3本を合わせた時に、それぞれの差し込みのペロがきれいな三角形になるように内側から貼り合わせます。

●内側に貼り合わせる。

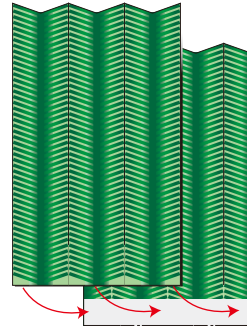
●台(底)に取り付けます。

図のように竹3本それぞれの差し込みのペロを土台の差し込みに入れ、内側に折り曲げ、裏側からのりづけします。

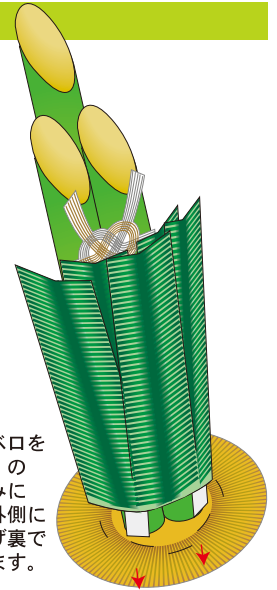


●竹の底の三角と土台の中心の三角を貼り合わせる。

●松葉を組み立てて取り付けます。

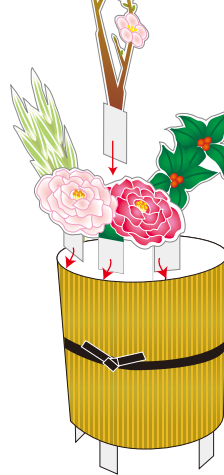


2枚の松葉を貼り合わせます。



松葉のペロを台(底)の差し込みに入れ、外側に折り曲げ裏で貼付けます。

●土台を組み立て、飾りを取り付けます。



土台をくると巻き、後側でのりしろを貼り合わせます。それぞれの飾りを正面から見てバランスよく、土台の内側に貼付けます。

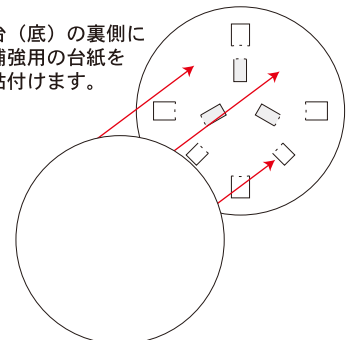
この他に水仙と椿があるので、お好みで自由にアレンジしてみてください。

●土台を台(底)に取り付けます。

上から土台を竹に通し、台(底)の差し込みのペロを差し込み、裏側で外に折り曲げ貼付けます。



台(底)の裏側に補強用の台紙を貼付けます。



●門松の出来上がり。

